

# JVC

## BLUETOOTH ワイヤレススピーカー

## 型名 SP-ABT1



お買い上げありがとうございます。  
・ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。

© 2014 JVC KENWOOD Corporation LNT0168-001B

## 電波について

・本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。  
－分解/改造すること  
－本機の証明表示(Ⓢ)を改変すること

<b>2.4 FH 1</b>	2.4：2.4 GHz帯を使用する無線機器です。FH：FH-SS変調方式を表します。1：電波と干渉距離は10 mです。 ―――：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。
-----------------	---

本機の使用周波数帯(2.4 GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。  
・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。  
・万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または本機の運用を停止(電波の発信を停止)してください。  
そのほか、「他の無線局」に対して有害な電波干渉が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときには、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。  
使用可能距離は見通し距離約10 mです。  
鉄筋コンクリートや金属の壁等をはさんで本機とご使用の BLUETOOTH 機器を設置すると電波を遮ってしまい、音楽が途切れたり、出なくなったりする場合があります。本機を使用する環境により伝送距離が短くなります。  
・下記の電子機器と本機との距離が近いと電波干渉により、正常に動作しない、雑音が発生するなどの不具合が生じることがあります。  
－2.4 GHzの周波数帯域を利用する無線LAN、電子レンジ、デジタルコードレス電話などの機器の近く。電波が干渉して音が途切れることがあります。  
－ラジオ、テレビ、ビデオ、BS/CSチューナー、VICSなどのアンテナ入力端子を持つAV機器の近く。音声や映像にノイズがのることがあります。  
・本機は電波を使用しているため、第3者が故意または偶然に傍受することが考えられます。重要な通信や人命にかかわる通信には使用しないでください。

Bluetooth® ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG,Inc.の所有であり、株式会社JVCケンウッドはライセンスに基づきこのマークを使用しています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。

### BLUETOOTH について

BLUETOOTH は、デジタル機器同士で通信を行うための無線通信規格のひとつです。BLUETOOTH には、通信の用途に応じて定められた「プロファイル」というプロトコル(通信手順)が規定されています。本機が対応している「プロファイル」については、「主な仕様」をご覧ください。

## 取扱説明書

保証書		持込修理
品名	BLUETOOTH ワイヤレススピーカー	製造番号
型名	SP-ABT1	
お客様	お名前	様
	ご住所	
お買い上げ年月日	年 月 日	保証期間
お買い上げ店	住所・店名・電話	本体 1年間

### お客様へのお願い

- 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は直ちにお買い上げ販売店にお申し出ください。購入日の確認できる書類(シールやレシートなど)の添付でもかまいませんので、大切に保管してください。
- 製造番号の記載がない場合は、お手数ですが、お買い上げ商品の製品番号をお確かめのうえ、記入をお願い致します。
- ご購入品などで、本書記載のお買い上げ販売店が修理にご依頼にならない場合は、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

お客様の個人情報の取り扱いについて
ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、株式会社JVCケンウッドおよびJVCケンウッドグループ関係会社(以下、当社)にて、下記のとおり、お取り扱いいたします。 ・お客様の個人情報は、お問い合わせの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。 ・お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間保管させていただきます。 ・次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。 1. 上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合。当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置をとります。 2. 法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合。 ・お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

株式会社 JVCケンウッド  
〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町3-12

© 2014 JVC KENWOOD Corporation

## 保証とアフターサービス

**保証書**  
所定事項記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。保証期間はお買い上げの日より1年間です。

**補修用性能部品の最低保有期間**  
製造立ち切り後 6 年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

故障及びその他の状況により、修理ではなく製品交換になる場合がありますので、ご了承ください。お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間中、およびその後の点検・サービス活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。

- 保証期間中、取扱説明書および本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無償修理または本体部の交換をさせていただきます。その際、当社の判断で再生部品を用いる場合があります。商品と本書をお買い上げの販売店にご持参ご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合はお買い上げの販売店、またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
- 次のような場合は保証期間内でも有料修理にさせていただきます。
  - 本書のご提示がない場合。
  - 本書に型名、製造番号、お買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記載がない場合。
  - ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
  - お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
  - 火災、地震、風水害、雷その他の天災地変、虫害、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定以外の使用電源(電圧・周波数)による故障および損傷。
  - 不具合の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
  - 一般家庭用以外(例えば業務用などへの長時間使用および車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
  - 消耗品(電池など)の消耗。
  - 持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理を行なった場合には、出張料はお客様負担とさせていただきます。
  - 不注意、許可なしに行なった修正/改造、あるいは事前承諾を得ずに付加した部品またはインストールしたソフトウェア、ファームウェアが原因となって損傷が発生した場合。
  - この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって株式会社 JVC ケンウッド およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
  - 本書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.

ご相談や修理は
製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。
お買い物相談や製品についての全般的なご相談 JVCケンウッドカスタマーサポートセンター
<b>☎0120-2727-87</b> 携帯電話・PHS・一部のIP電話・FAXなどからのご利用は 電話 <b>(045) 450-8950</b> FAX <b>(045) 450-2308</b> 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

## 安全上のご注意

お使いになる人や他人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。記載している表示・図記号についての内容を良く理解してから本文をお読みになり、必ずお守りください。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	<b>危険</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
	<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	△記号は、注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

## 危険

- 端子をショートさせない。また、金属製のネックレスやコインなどの金属小物といっしょに携帯または保管しない
- 火の中に投入したり、加熱しない  
高温での充電・使用・放置をしない  
発熱や発火、破裂の原因になります。

© 2014 JVC KENWOOD Corporation

## 注意

- 湿気やほこりの少ない場所で使用・保管する  
発熱や発火、感電の原因になります。
- 本機を使用するときは、音量を上げすぎない  
耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて使用すると、聴力に悪い影響を与えることがあります。  
はじめから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げましょう。
- 0℃～40℃以外の場所で使用しない  
液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
- 火のそばやストーブのそば、車内、お風呂場など高温、高湿になる場所で使用したり、放置しない  
発熱や発火、破裂の原因になります。
- 物を載せたり、落下しやすいところに置かない  
発熱や発火、感電、けがの原因になります。
- USBケーブルが傷んだり、端子の差し込みがゆるいときは使用しない  
発火や感電の原因となります。

© 2014 JVC KENWOOD Corporation

## 警告

- USBケーブルは確実に差し込む  
差し込みが不完全な場合は、発火や感電の原因になります。
- めれた手で本体や、USBコードをさわらない  
発火や、感電の原因になります。
- 水など、液体を入れたり、濡らしたりしない  
発熱や発火の原因になります。
- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない  
火災やけが、けがの原因になります。
- 端子部に金属類を差し込まない  
発熱や発火の原因になります。
- 運転中や歩行中は使用しない  
次のような場合には絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。  
－自転車やバイク、自動車などの運転中  
－歩行中および踏切や横断歩道、駅のホームなどにいるとき
- 幼児、子供の手の届く場所に放置しない  
誤ってケーブルを首に巻き付け、窒息を起こす原因となります。
- 分解、改造しない  
故障、発熱、火災・感電の原因になります。

© 2014 JVC KENWOOD Corporation

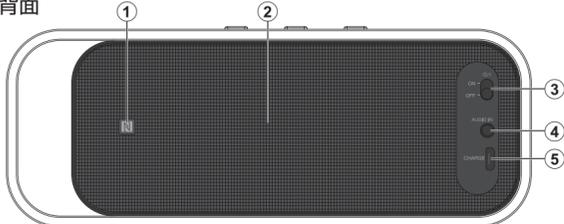
## 使用上のご注意

- 充電中、使用中は毛布や衣類などを本機にかぶせないでください。発熱や発火の原因になります。
- 高温(60℃以上)の場所に放置しないでください。発熱や発火、破裂の原因になります。
- 心臓にペースメーカーを装着している方は使用しないでください。ペースメーカーが、本システムの電波の影響を受ける恐れがあります。
- 病院などの医療機関、医療機器の近くでは本機を使用しないでください。電波の影響によって機器の誤作動が発生し、事故の原因になります。
- 航空機内で使用しないでください。電波の影響によって機器の誤作動が発生し、事故の原因になります。
- 許容入力以上の音量を加えると、音が歪んだり、振動板を壊す場合がありますのでご注意ください。
- 高温多湿な場所での放置は、故障の原因になりますので避けてください。
- 本機の近くで携帯電話などをお使いの場合、ノイズが入ることがあります。

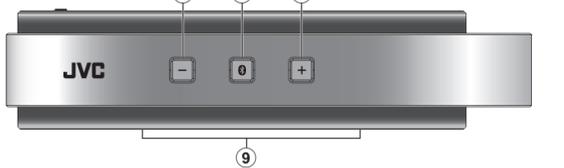
充電式電池のリサイクルについて	
 <b>Li-ion 00</b>	本機に内蔵されている充電電池はリサイクルできます。充電電池の取りはずしはお客様自身では行わないでください。本機を廃棄するときは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

## 各部の名称

### ■ 背面



### ■ 上面



- |                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| ① NFC アンテナ            | ⑥ 音量(-)ボタン           |
| ② パッシブラジエーター(低音増強振動板) | ⑦ MFB(マルチファンクションボタン) |
| ③ 電源スイッチ(ON/OFF)      | ⑧ 音量(+ボタン)           |
| ④ AUDIO IN 端子         | ⑨ L/R スピーカー          |
| ⑤ 充電用(マイクロ USB)端子     |                      |

<b>付属品</b>
・ 充電用(マイクロ USB)ケーブル (充電専用ケーブルです。PC との通信はできません。)

### LED ランプについて

本機 LED ランプの点滅・点灯表示で、動作の確認をすることができます。

動作	LED 表示
機器接続待ち	白色がゆっくり点滅
ペアリング中	白色が早く点滅
機器接続完了	白色が点灯
電池残量わずか	オレンジ色が点滅
省電力モード(電源 ON)	白色が消灯
充電中(電源 ON)	オレンジ色が点灯
充電中(電源 OFF)	オレンジ色が点灯

## 接続する

ペアリング済みの機器と接続します。

初めてペアリングするときは、「ペアリングする」をご覧ください。

- 本機背面の電源スイッチ(ON/OFF)を ON にする  
LED ランプが白色に点滅し、本機から「ビボバボ」と動作音が鳴ります。
- MFB(マルチファンクションボタン)を 3 秒押す  
白色の LED ランプが早く点滅します。接続すると LED ランプが白色に点灯し、「ビボ」と音が鳴ります。
  - 本機は前回接続した BLUETOOTH 機器に自動的に接続を試みます。ご使用の機器が操作できない場合は、手順 3 に進んでください。
  - LED ランプが白色に点滅しつづけている場合は、ご使用の BLUETOOTH 機器と本機がペアリング、または接続できていません。
    - ペアリングしていない場合は、「ペアリングする」をご覧ください。
    - 相手機器側がペアリング済みの場合は、手順 3 に進んでください。

- ご使用の機器の電源を入れ、接続できる状態にする  
(例)

#### Android(スマートフォンなど)の場合

「設定」▶「無線とネットワーク」の順にタップする  
「Bluetooth」にチェックマークがついていない場合は、「Bluetooth」をタップし、チェックマークをつけて、「オン」にする

つづいて、「Bluetooth 設定」▶「端末のスキャン」(もしくは準じる項目)の順にタップする

#### iOS(iPhone/iPad/iPod touch)の場合

以下のいずれかの手順を参考にしてください。

「設定」▶「Bluetooth」の順にタップする または、  
「設定」▶「一般」▶「Bluetooth」の順にタップする

上記のいずれの場合も、「Bluetooth」がオフになっている場合は、「オン」にする

- ご使用の機器で「SP-ABT1」を選ぶ  
本機とご使用の BLUETOOTH 機器が接続されます。LED ランプが白色に点灯します。

## 充電のしかた

### USB 端子で充電する

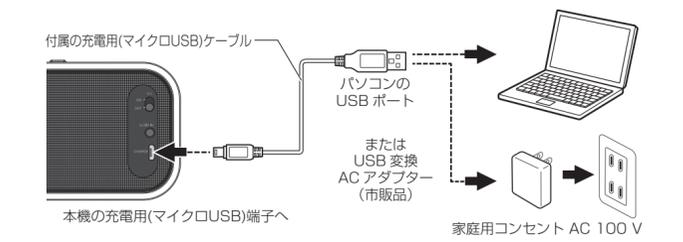
本機を充電するには、USB 端子付きパソコン、または USB 変換 AC アダプター(市販品:1A タイプ)が必要です。ご使用前に、十分に充電してください。

### 電池残量のお知らせ

電池残量が少なくなると、オレンジ色の LED ランプが点滅を始めます。

さらに少なくなると 30 秒ごとに Beep 音が 2 度続けて鳴り、残量がほとんどなくなると自動的に電源が切れます。

- 本機背面の充電用(マイクロ USB)端子に付属の充電用(マイクロ USB)ケーブルを接続する
- 充電用(マイクロ USB)ケーブルをパソコンの USB ポート、または USB 変換 AC アダプター(市販品)に接続する
  - LED ランプがオレンジ色に点灯し、充電が始まります。充電が完了すると、LED ランプは消灯します。充電には約 3 時間かかります。
  - パソコンから充電する場合は、パソコン本体の USB ポートからの充電が途中で止まらないよう、パソコンの電源や設定をご確認ください。
  - 充電後は、すみやかに本機を取りはずしてください。



- 充電中は、本機は熱を持ちます。思わぬ事故につながらないよう、充電時には本機に毛布や衣類などをかぶせないでください。
- 本機は内蔵型のバッテリーを使用しています。バッテリーの取り外しや交換はできません。廃棄の際には JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターまたは販売店にご相談してください。

### NFC で接続する

NFC とは、近距離無線通信を行なう技術です。その機能を搭載したスマートフォンやタブレットなどを、NFC 搭載機器のアンテナ部にかざしたりタッチするだけで、BLUETOOTH のペアリングができます。

- NFC で接続するには、端末が NFC に対応している必要があります。機種によっては接続できない場合がありますので、その際には BLUETOOTH を手動でペアリングして接続してください。手動でのペアリング方法については、「接続する」をご覧ください。

- 本機背面の電源スイッチ(ON/OFF)を ON にする  
LED ランプが白色に点滅し、本機から「ビボバボ」と動作音が鳴ります。
- スマートフォンの NFC を ON にして、本機背面の N マークに押し当てる
  - 近づけるだけでは作動しません。しっかりとマークに当ててください。スマートフォンの画面に「Bluetooth 接続しますか?」などの表示が出ます。

- 「はい」をタップする  
接続が完了し、LED ランプが白色に点灯します(2 度目以降は「接続しますか?」は表示されません)。

- スマートフォン本体を本機から離す
  - 本機にスマートフォンをタッチしたままにすると、接続が切れるなど不安定な状態になります。

接続を切断するには、もう一度スマートフォンを本機背面の N マークに押し当てます。

### 省電力モード(BLUETOOTH 接続待ち状態)について

- 電源を入れた状態で、MFB(マルチファンクションボタン)を長押し(6 秒)すると、本機は省電力モードになります。
- 解除するには、再度 MFB(マルチファンクションボタン)を長押し(6 秒)するか、本機背面の NFC マークにスマートフォンを押し当てるか、電源を入れ直してください。
- BLUETOOTH モードで 5 分間接続しないと省電力モードになります。
- 省電力モードのときでも、外部機器を AUDIO IN 端子に接続すると、音楽などを再生することができます。ただし、本体の音量調整はできません。接続を外すと、また省電力モードになります。
- AUDIO IN 端子に接続していると省電力モードになりません。

### 商標について

- N マークは米国およびその他の国における NFC Forum, Inc. の商標または登録商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中には™、®マークは明記していません。

## ペアリングする

本機で音楽を聞いたり通話するには、事前にご使用の BLUETOOTH 機器とペアリングする必要があります。ペアリングの方法は、ご使用の機器の取扱説明書をあわせてご覧ください。ペアリング済みの機器と接続するには「接続する」をご覧ください。

- 本機背面の電源スイッチ(ON/OFF)を ON にする  
LED ランプが白色に点滅し、本機から「ビボバボ」と動作音が鳴ります。
- MFB(マルチファンクションボタン)を 3 秒押す  
白色の LED ランプが早く点滅して、ペアリングを開始します(ペアリング可能な機器を最大 5 分間検出します)。
- ご使用の機器の電源を入れ、ペアリングができる状態にする  
(例)  
**Android(スマートフォンなど)の場合**  
「設定」▶「無線とネットワーク」の順にタップする  
「Bluetooth」にチェックマークがついていない場合は、「Bluetooth」をタップし、チェックマークをつけて、「オン」にする  
つづいて、「Bluetooth 設定」▶「端末のスキャン」(もしくは準じる項目)の順にタップする  
**iOS(iPhone/iPad/iPod touch)の場合**  
以下のいずれかの手順を参考にしてください。  
「設定」▶「Bluetooth」の順にタップする  
または、  
「設定」▶「一般」▶「Bluetooth」の順にタップする  
上記のいずれの場合も、「Bluetooth」がオフになっている場合は、「オン」にする
- ご使用の機器で「SP-ABT1」を選ぶ  
本機とご使用の BLUETOOTH 機器が接続されます。
  - ペアリング中に、相手機器から PIN コードの入力を求められる場合があります。そのときは、本機の PIN コード「0000」を入力してください。
- 本機の LED ランプが白く点灯していることを確認する  
ペアリングが完了しました。
  - 5 分以内にペアリングしてください。5 分以内にペアリングができなかったときは、検索が終了し、LED ランプは白色に点滅します。

### マルチペアリング

- 本機は最大 8 台の BLUETOOTH 機器とのペアリング情報を登録できます。9 台目の機器をペアリングした場合、もっとも古い機器のペアリング情報が新たな機器の情報で上書きされます。

iPhone は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。 Android は、Google Inc. の商標です。
--

## 故障かな?と思ったら

症状	対処
電源が入らない	充電をしてください。
ペアリングできない	本機とご使用の BLUETOOTH 機器を 1m 以内に近づけて、再度ペアリングをしてください。
BLUETOOTH 機器を本機に接続後、すぐに動作しない	ご使用の BLUETOOTH 機器によっては、本機に接続して LED ランプが白色に点灯しても、接続動作の時間差により、すぐに動作しない場合があります。
音楽が聴こえない	<ul style="list-style-type: none"><li>ご使用の機器は A2DP のプロファイルに対応していますか。音楽データをストリーミングデータとして送信するためには A2DP に対応している必要があります。ご使用の機器の説明書をご確認ください。</li><li>BLUETOOTH 機器で音楽を再生してください。</li><li>ペアリングが正常にできているか確認してください。</li><li>本機および BLUETOOTH 機器の音量を調節してください。</li></ul>
本機から BLUETOOTH 機器を操作できない	ご使用の機器は AVRCP のプロファイルに対応していますか。本機から BLUETOOTH 機器を操作するためには AVRCP に対応している必要があります。ご使用の機器の説明書をご確認ください。
音が途切れる、または動作する反応が悪い	<ul style="list-style-type: none"><li>スマートフォンなどで複数のアプリケーションが起動していませんか? ご使用にならないアプリケーションを終了してください。</li><li>本機の電源を入れ、BLUETOOTH 機器との接続中、または BLUETOOTH 機器の電源を入れてからの数秒間は、再生操作で音が途切れる場合があります。</li><li>電波を遮ってしまう物、壁、人体が本機と BLUETOOTH 機器の間にある場合、音が途切れたり、動作反応が悪くなる場合があります。</li></ul>
音がひずむ	<ul style="list-style-type: none"><li>本機の音量を下げてください。</li><li>充電をしてください。</li></ul>
音が途切れる、ノイズ(雑音)が出る	<ul style="list-style-type: none"><li>2.4 GHz の周波数を使用する機器(電子レンジ、無線 LAN、コードレス電話など)を本機から離してください。</li><li>充電をしてください。</li></ul>
充電できない	<ul style="list-style-type: none"><li>パソコンの電源が入っているか確認してください。</li><li>本機とパソコン、または USB 変換 AC アダプター(市販品)が付属の充電用(マイクロ USB)ケーブルでしっかり接続されているか確認してください。</li></ul>

対応機種

機種によっては操作できない機能があります。スマートフォンなどの対応機種については、当社のホームページをご覧ください。  
<http://www3.jvckenwood.com/accessory/support/>

## 音楽を聞く

- 電源スイッチ(ON/OFF)がある側は背面です。背面を正面にして音楽を聞くと、音がこもったように聞こえますので、ご注意ください。

### BLUETOOTH 機器を聞く

- 本機背面の電源スイッチ(ON/OFF)を ON にする  
LED ランプが白色に点滅し、本機から「ビボバボ」と動作音が鳴ります。本機は前回接続した BLUETOOTH 機器に自動的に接続を試みます。接続が完了すると LED ランプが白色に点灯します。ご使用の機器が操作できない場合は、「接続する」をご覧ください。
- MFB(マルチファンクションボタン)を短く 1 回押す  
音楽が再生されます。
  - スマートフォンなどの場合、音楽再生プレーヤーを起動してから、本機を操作しないと動作しない機器もあります。
  - 本機の電源を入れ、BLUETOOTH 機器との接続中、または BLUETOOTH 機器の電源を入れてからの数秒間は、再生操作で音が途切れる場合があります。
- 音量ボタンを押す
  - 音量ボタンの + 側を短く押すと音量が大きく、- 側を短く押すと小さくなります。音量が最大になると、本機から「ビ」と音が鳴ります。
  - ご使用の BLUETOOTH 機器の音量もあわせて調節してください。

動作	操作
再生または一時停止する	再生中に MFB(マルチファンクションボタン)を短く 1 回押す。

### 外部機器を接続する

本機背面の AUDIO IN 端子に市販の 3.5mm ステレオミニケーブルを接続して外部機器から音楽などを再生することができます。BLUETOOTH 接続中に AUDIO IN 端子にケーブルを接続すると、白色の LED ランプは消灯し、自動的に外部機器モードになります。

- ケーブルを外すと、自動的に BLUETOOTH に接続します(白色の LED ランプが点灯し、「ビボ」という音が鳴ります)。

## 電源を切る

本機背面の電源スイッチ(ON/OFF)を OFF にする。  
本機から「ビボバボ」と音が鳴り、LED ランプが消灯して電源が切れます。

- 電源を切ると、設定した音量は初期化され、電源を入れたときの動作音「ビボバボ」も同様に初期化されます。
- 電源が切れない、またはハングアップなど動作が不安定な状態になった場合は、一度、本機を充電することでリセットが掛かり、本機が復帰します。

## 主な仕様

BLUETOOTH 部	
通信方式	BLUETOOTH 標準規格 Ver.3.0
最大通信距離	約 10 m ※1
対応 BLUETOOTH プロファイル	AVRCP、A2DP
対応コーデック	SBC、AAC、MP3
対応コンテンツ保護	SCMS-T 方式
マルチペアリング	対応(最大 8 台まで登録可能)
NFC 接続	対応

スピーカー部	
メインスピーカー	直径 約 40 mm x 2 (Full Range)
パッシブラジエーター(低音増強振動板)	約 97 mm x 30 mm

アンプ部	
実用最大出力	3W + 3W (1 kHz/4Ω JEITA)
入力端子 (AUDIO IN)	φ3.5 mmステレオミニジャック

電源部・その他	
電源	内蔵リチウムポリマー充電電池
定格入力(充電端子)	DC 5V、1A
電池持続時間 (BLUETOOTH 使用時)	約 10 時間 ※2
充電時間	約 3 時間 ※3
外形寸法 (幅 x 高さ x 奥行)	185 mm x 71.5 mm x 44 mm (突起部含む)
質量	約 386 g(本体のみ)
使用温度範囲	5℃～35℃ (ただし結露しないこと)

※1:通信距離はあくまで目安です。

※2:使用条件により、変わります。

※3:電池残量により、変わります。

### BLUETOOTH プロファイルについて

- A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)  
高品質な音楽データを送受信するプロファイル
- AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile)  
再生、停止など AV 機器を操作するプロファイル
- 本機の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。